

持続的な森林保全に向けて <その2>

森林保全に向けた調査・計画作り

持続的な森林保全のためには、森林の利用と保全のバランスを適切に保ちながら管理していくことが求められる。今回はマラウイとブルキナ・ファソにおいて実施された森林保全管理プロジェクトに関して、その事前調査段階で関わった経験を基にとくにマラウイの事例を中心に紹介したい。それぞれの調査背景等は下表に示す通りである。

両国においては、開墾、薪炭材伐採、過放牧といった、地域住民が森林に与える圧力による森林資源の減少を抑えるために、適正な森林管理の実施が必要であった。しかし、森林管理を担当する行政側も、人材や資金不足等の課題を抱えており、適正な森林管理のためには地域住民の理解と参加が必須となっていた。

そこでまず、「住民の参加・関心にどう働きかけるか？」について検討することとした。住民の参加意欲を促進するためのアプローチとして、上記調査においては共に類似・成功事例の視察・発信が挙げられた。マラウイの例においては、住民参加の手法として仮想キャラクターを使った村おこし活動を提案した。Middle Shire Rehabilitation から考え付いた「ミシレレおじさん」である。このおじさんには住民に種子や苗木を配布し、学校では苗畑建設を指導し、婦人会では食品加工も指導してもらったことにした。特産物が出来れば、ミシレレ・ブランドとして販路の開拓も視野に入れる。こうしたアプローチは住民の参加者意識を高めるだけでなく、彼らの行動を広く社会的に認知させることにもつながると考えて事前調査の段階で提案した。さらに、「能力強化」の面では、普及員や森林官の育成、他機関との連

携、学校の先生や生徒たちを巻き込んだ活動等を提案した。「持続性確保」に関しては、収入創設活動を通して住民がメリットを感じる事が出来ることの重要性を上記両調査で強調した。

事前調査においては比較的短期間の調査を通して得られた情報を基に、住民のニーズや関心に則したポテンシャル活動を提案することが求められる。そのため提案内容の実施方法の詳細等が十分に吟味されないままに、少しでも可能性のある提案が詰め込まれてしまう危険性がある。上述した「ミシレレおじさん」については、カウンターパート機関のスタッフとも意気投合して事前調査の中で検討されたものの、実際の活動での実施には至らなかった。事前調査の段階で、より実現可能な森林保全活動を提案するには、どのような点に注意を払うべきなのだろうか？

一般に住民のニーズや関心は森林の「利用」であり、「保全」は管理する側の必要性である。そのため森林保全のための計画を策定しても、その実施を通じた住民側の「利益」に結びつかなければ実現は難しい。したがって住民が利益にアクセスできるような環境を整備することが重要であると考えられる。マラウイの場合、その後の実証調査では、育林に関する知識の未熟さや曖昧な土地所有権、住民の多様なニーズに対応できないことが、植林活動が進まない要因とされた。事前調査の段階で特に大切なことは、住民のニーズ・関心と保全のバランスに加え、住民が活動に参加できるのかを的確に把握することが、持続性のある提案・実施につながると感じた。

調査名	マラウイ国シレ川中流域における森林復旧計画	ブルキナ・ファソ国コモエ州森林管理計画
調査の背景と目的	対象地域は同国最大のブランタイヤ市の北部に位置し、人口密度が高く、都市への薪炭材供給や耕作地の拡大により、森林面積の減少、農地の流亡及び生産性の低下が生じている。対策の一環として策定された村落天然資源管理計画を実施するための住民への技術指導を含めたモデル実証調査のための事前調査が実施された。	対象地域では、森林は薪炭材の供給源や非木材林産物の宝庫として住民にとって重要な資源となっているものの、移動耕作、過放牧、野火の発生によって、森林資源の劣化や減少が問題となっている。なかでも、コモエ州には貴重な生態系が残されているため、持続的な利用を実施するための森林管理計画策定に向けた事前調査が実施された。
想定される主なプロジェクト活動	<ul style="list-style-type: none"> - 各種アグロフォレストリー技術の導入 - 社会林業・植林（薪炭、果樹、飼料木等） - 生計向上活動（養蜂、農産加工、家禽飼育） - 社会インフラ改善（溜池等灌漑施設） - 住民の組織化（既存組織の利用） - 能力強化（他機関との連携、普及員研修） 	<ul style="list-style-type: none"> - 森林管理のための森林局の機能強化や森林官の育成 - 住民参加を促進するための収入創設活動の実施とそれに伴う技術研修の実施 - 既存 NPO や住民組織の育成強化と連携 - 学校の先生や子供たちを巻き込んだ活動